

平成 25 年 5 月 17 日

【照会先】

職業安定局派遣・有期労働対策部
企画課若年者雇用対策室

室 長 久知良 俊二 (内線 5862)

室長補佐 吉田 勉 (内線 5333)

(代 表 電 話) 03(5253)1111

(直 通 電 話) 03(3597)0331

報道関係者 各位

大学等新卒者への就職支援の状況について ～「未内定就活生への集中支援 2013」により大学生約1万7千人の就職が決定～

本日、厚生労働省及び文部科学省は、平成 24 年度新規学校卒業予定者の就職内定状況を発表しました。

この結果、新規大学卒業予定者の就職内定率は、平成 24 年 10 月 1 日時点で 63.1% (平成 9 年 3 月卒の調査開始以来 12 番目) でしたが、平成 25 年 4 月 1 日現在は 93.9% (前年同期差 0.3 ポイント増、平成 9 年 3 月卒の調査開始以来過去 6 番目) となっています。

新規学校卒業予定者の厳しい就職環境を踏まえ、厚生労働省、文部科学省、経済産業省が連携した「未内定就活生への集中支援 2013」に取り組みました (詳細は別紙 1)。

高校・大学等とジョブサポーターとの連携による個別支援の徹底により、1 月～3 月末で未内定者約 4 万 1 千人 (昨年同期は約 3 万 9 千人) が就職決定しました。特に、平成 25 年 3 月卒の大学生については、同期間に約 1 万 7 千人 (昨年同期は約 1 万 6 千人) の就職が決定しました (詳細は別紙 2)。

新規大学卒業者の就職希望率も高水準にあり、秋以降もあきらめずに就職活動を続ける姿勢がうかがえます (詳細は別紙 3)。

就職が決まらないまま卒業した方に対しても、就職内定者と同様に社会人としてのスタートがきれるよう、6 月末までを目途に、ジョブサポーターによる集中的な個別支援を実施し、1 日でも早い就職の実現に向け、全力を尽くします (詳細は別紙 4)。

【添付資料】

- 別紙 1 「未内定就活生への集中支援 2013」
- 別紙 2 「平成 24 年度におけるジョブサポーター支援対象就職決定者数」
- 別紙 3 「新規大学卒業者の就職希望率の推移」
- 別紙 4 「未就職卒業生への集中支援 2013」